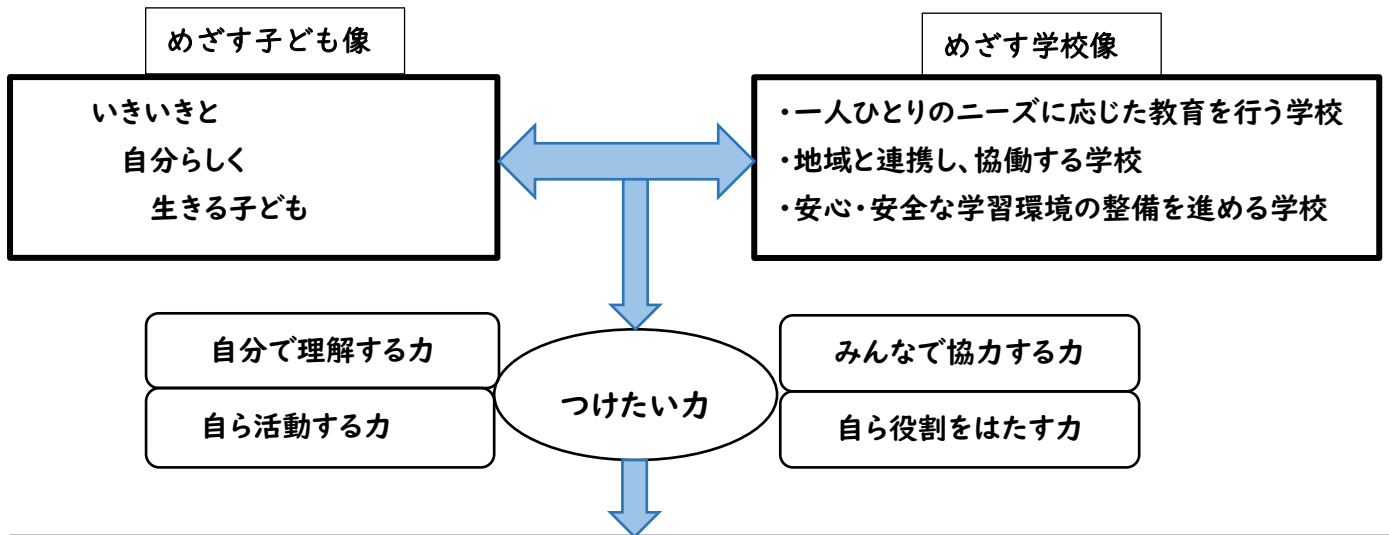


学校教育目標

いきいきと ともに生きる
心ゆたかに たくましく

児童生徒一人ひとりの発達の段階、障害の特性、実態に即した教育活動をととして、子どもたちの可能性を最大限に伸ばし、自立・社会参加するために必要な力を育む教育の充実を図る。



具体的な教育活動

- 1 一人ひとりの教育的ニーズを踏まえ、自立と社会参加を実現するための授業を実施する。
 - ・本校の PDCA サイクルに基づいて、教育課程や授業改善に取り組む。
 - ・児童生徒の実態やニーズに即した学習の機会や学習集団を設定する。
 - ・自立活動の指導の充実をめざす。
- 2 地域と連携し、協働できる取組を推進する。
 - ・センター的機能を発揮するために積極的に情報を発信する。
 - ・地域の人材や教材を活用して、積極的に地域との交流を図る。
 - ・学校運営協議会の活性化を図り、地域との協働を深める。
- 3 安心、安全な教育環境の整備を推進する。
 - ・教育活動を通して、お互いを認め合う人権尊重の教育を行う。
 - ・災害時の対応や防災教育の充実に取り組む。
 - ・ヒヤリハット、アクシデントの情報を共有し、事故の未然防止に努める。

めざす教職員像

- ・人権を大切にする教職員
- ・視野の広い教職員
- ・学び続ける教職員